



申20号 現場第一線で奮闘する組合員・社員の 努力に報いる「夏季一時金」に関する申し入れ

交渉報告②

中央本部に寄せられた組合員・社員の**5200件**を超える声を会社にぶつける！

営業 3月はキュンパスの利用期間だ。お客さまからご意見に現場では申し訳ないとお詫びをしてやってきた。三大輸送を超える混雑状況だ。この頑張りはいつどこに反映されるのか
—「キュンパス」「窓口対応・定期多売」「GW輸送」「インバウンド」などの労働実感を訴える！

乗務員 乗務以外の仕事も増え、必要な教育もままならない中、日々の安全・安定輸送を担っている組合員・社員に対してどのように応えていくのか
—「要員問題」「安全」「働き度」「融合と連携」などの労働実感を訴える！

検修 人手不足により多能化を図られ、着実にスキルは上がっている。そのスキルアップに見合った賃金はもらっていない。せめて一時金で労を労う意味で出すべきだ。
—「安全」「要員不足」「施策に対する不満」「ハラスメント」などの労働実感を訴える！

工務 GWは帰省する組合員・社員を優先して休日にする分、保安要員として体制を組んで異常時に備えてきた。夜間の異常時は眠い目をこすりながら対応し、安全輸送に貢献してきた
—「GW輸送の完遂」「異常時対応」「機械化・システム化」などの労働実感を訴える！

きかく 異常な休日出勤や超過勤務で自分の時間と健康が削られている。人員を確保するのであれば、魅力ある収入を打ち出すのは当然だ。
—「施策における職場の問題点」「収入について」「指令業務の実態」などの労働実感を訴える！

かんり とにかく仕事量が多い。数年前とは比較にならないくらい多い。家で食事をしながら寝落ちするくらい多い
—「労働密度」「施策に向き合う苦勞」「企業価値」などの労働実感を訴える！

医療 救急外来受け入れ台数が、救急外来開設以来、過去最高台数を受け入れている。救急外来と受け入れている病棟の繁忙を評価していただきたい
—「コロナのリスク」「要員不足」「職場環境」「モチベーション」などの労働実感を訴える！

エルダー 融合と連携による多能化に対する手当が必要。エルダー賃金が低賃金なので退職金を食い潰しながら生活している。出向者はグループ会社で一時金が支給されても支給されない
—「労働実感」「要員問題」「生活実感」などの現実を訴える！

生活実感 JR社員はカップ麺が激安弁当ばかりだ／物価高でも、お給料は変わらないので、食費を削らざるをえない／管理者を含めた現業社員が普段何食べているか見てほしい。／子どももこれから中学生、高校生となりお金が更に必要になってくることを考えると先行き不安でしかない。物価、増税が大きいのかかる。今の会社は迷走しているように感じており、持ち家は諦めた／物価上昇に賃金が追いつかない中、仕事はどんどんきつくなる。年休入らず予定もなかなか思い通りにならないのでプライベートは全く充実しない。お金は貯まらず、疲れとストレスが溜まるだけ／貯金ができない。子どもを養うことが精一杯で自分のことは全て犠牲 etc

モチベーション 社員の幸福を目指すのであればモチベーションの保てる一時金が必要だ／24春闘の回答は、好調な決算を反映しているのか？今こそ組合員・社員の努力に報いる姿勢が必要／社員に還元されない会社に誰が入社しようとするのか／正直JR西日本が昨年一時金を社員に出したことは羨ましいと思った／増収やコストカットの意識を向け仕事をしたところで、役員報酬が上がり社員の収入が変わらないとは一体どうなのか etc

□団体交渉で主張した組合員・未加入者の声は、
団体交渉議事録に記載しています。

会社回答 夏季手当回答(2.7ヶ月)は妥当な水準と考えている。